



7月のほけんだより



令和4年6月30日
稲敷市立みのり幼稚園



日に日に日差しが強くなり、心弾む夏がやってきました。
今年もまた暑くなることが予想され、熱中症も心配されます。今月は水遊びや夏祭りなど楽しいことが盛りだくさんですので存分に楽しめるように健康面に配慮しながら過ごしていきたいと思ひます。



夏にはやる病気

夏に気をつけたい感染症。代表的な疾患について、主な症状と予防策を挙げてみました。気になる症状が見られたら、すぐに病院へ！



ヘルパンギーナ

夏風邪の一種で、高熱とのどの痛み。特にのどは、水ほうや潰瘍ができるため、かなり痛みます。園でも手洗いとうがいので予防していきます。

フルル熱（咽頭結膜熱）

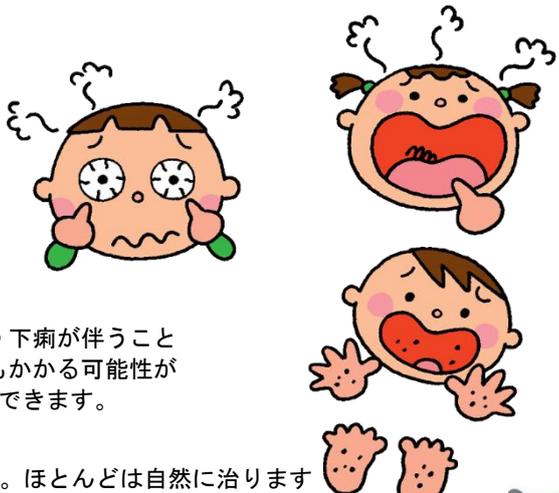
高熱とのどの痛みのほか、目の痛み・かゆみ・充血など、結膜炎のような症状が出ます。くしゃみやせきにウイルスが含まれており、感染力が強いのが特徴です。子どもがよく触るもの（ドアノブやおもちゃなど）を消毒することで接触感染を防ぎます。

手足口病

手のひらや足の裏、口の中に小さな発しんや水ほうができ、熱やおう吐・下痢が伴うことがあります。夏の時期に流行することの多い病気で、感染力が強く何度もかかる可能性があります。風邪の予防と同じように、うがい・手洗いをするので予防できます。

みずいぼ（伝染性軟属腫）

痛みもかゆみもない中心が白っぽいいぼが脇の下やお腹に多くできます。ほとんどは自然に治りますが、かきこわすと隣の皮膚へ感染する可能性があります。タオルやビート板の共有は避けましよう。



歯ブラシのチェックをしよう

幼稚園での歯磨き指導の後には、むし歯を予防するためにもご家庭でのブラッシング、おうちの方の仕上げ磨きをましよう。

また、月初めには下記のチェックリストを参考にしながら歯ブラシの定期的な交換をましよう。

歯ブラシのチェックリスト

毛先は広がっていませんか？

ブラシの反対側から見て毛先が見えている場合、交換時期です！

毛先が広がっていると、歯の側面にブラシが当たらず磨き残しが増えます。

口におい・変色はありますか？

歯ブラシは毎日使うものなので雑菌が溜まりやすいです。においや変色がある場合には交換を。

歯磨き指導を行います

今年度は、歯科衛生士の方に来ていただいて、歯磨きの指導をしていただきます。今回は、全クラス一緒にホールで行いたいと思ひます。

★全クラスで歯磨きの仕方を指導していただきます。

★5歳児は全体での歯磨き指導を受けた後、染め出しを行います。

（持ち物）

3歳児、4歳児（コップ、歯ブラシ）

5歳児（コップ、歯ブラシ、手鏡、フェイスタオル、洗濯バサミ）

